

第6回大会 開催中止。麻雀講座＆クイズ♪

11月27日（月）に開催を予定していた令和5年度第6回麻雀大会は、役員の体制が整わず、開催準備作業・運営等に支障をきたすおそれがあるので中止にしました。

次回は、年明けの1月25日（木）に開催します。皆様の参加・入部をお待ちしておりますのでご希望の方は健友事務局にご連絡ください。

そういうことで今回は、麻雀初級講座とクイズ「何を捨てて、何待ちにする？」をお届けします。

◆麻雀初級講座

麻雀は、4人で対戦し、トランプのカードに相当する数字や文字が書かれた牌（ハイまたはパイ）という駒を使って、[5 6 7]のような順列や[東 東 東]のような集合体を早く完成することを競うゲームです。

1 牌は全部で136個(枚)

牌は大きく分けて1～9（イー、リヤン、サン、スー、ウー、ロー、チー、パー、キュー）の数字を表す数牌（スープイまたはシューパイ）が3種類、漢字一文字の字牌（ジハイまたはツーパイ）が7種類あり、それぞれ同じものが各4個ずつあるので、全部で136個になります。



- 赤い萬の漢字で書かれている萬子（マンズ）



- 丸（貨幣・コイン）の数で表されている筒子（ピンズ）



- 棒状（竹・紐）の絵が描かれている索子（ソーズ）



- 字牌は、ハク []、ハツ []、チュン []、トン []、ナン []、シャー []、ペー []

2 14牌で形を完成させて和了（ホーラ＝アガリ）

この牌を4人にそれぞれ13枚配り（配牌＝ハイパイと言う）、残った牌を順番に1枚ずつ取ってきて（自摸る＝ツモルと言う）、不要な牌を捨てること（打牌＝ダハイと言う）を繰り返し、早く14枚で完成形＝和了形を作ることを競います。完成したことを和了する（アガル）と言います。

あと1牌必要な牌があればアガれる状態を聴牌（テンパイ）、テンパイしていない状態を不聴（ノーテン）と言います。

完成形の基本は、3枚1組の面子（メンツ）×4及び2枚1組の雀頭（ジャントウまたはアタマ）×1を合わせた合計14枚です。これを4面子（メンツ）1雀頭（ジャントウ）と言います。

- 完成形の例



3 テンパイ・アガリをめざす

他の人よりも早くアガルためには、メンツができやすい牌を残し、不要な牌を捨てて早くテンパ

イすることです。

不要な牌というのは、孤立している牌や自分がめざす形（*役）には要らない牌のことです。



であれば、中 (Chung) が不要牌なので



それを捨てて、中 (Chung) か 中 (Chung) であがれるテンパイにします。

しかし、自分にとっては不要でも他の人には必要で、自分が捨てた牌で他の人にあがられる（ロンと言ふ）こともあります。

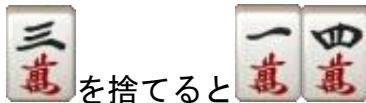
これが4人で対戦する麻雀の面白さ・醍醐味で、自分の手牌をどのような方向に持っていくかと考え、相手の捨て牌からどのような形を作ろうとしているかとか何が当たり牌かを推測（読み=ヨミと言う）したり、メンツができやすいようにしているのに欲しい牌を持ってこないなど自分の思い通りにはならなかったり、逆に配牌を取ったらテンパイしているなど思いがけない展開があるので、思考・判断やスリル感が脳を活性化させるゲームなのです。

*役（役手とも言う）とは、ある一定の和了形のことで、萬子・筒子・索子とも6 7 8など同一並びになっている三色同順（サンショクドウジン）、同じ牌3個のかたまり（暗刻=アンコーと言う）が3組ある三暗刻（サンアンコー）、それが4組ある四暗刻（スーアンコー）、4組の面子と雀頭の全てが一種類の数牌で構成される清一色（チンイツ）などがあります。全部で40種類程あって、出現頻度が稀なもの、難しいものほど高得点になります。

■麻雀クイズ 「何を捨てて、何待ちにする？」



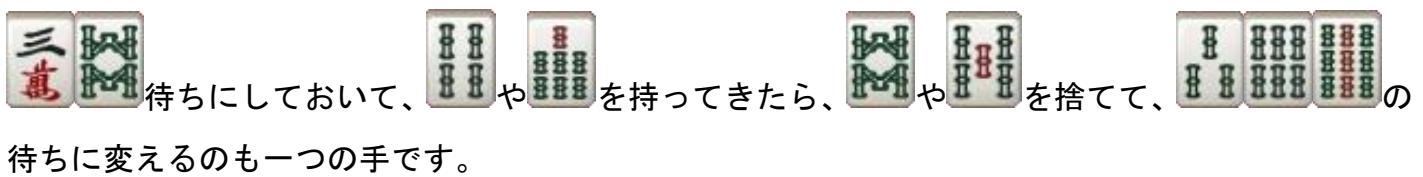
★麻雀クイズの回答・解説



①は、を捨てると 待ちになりますが、6 7 8の三色同順をめざして、とりあえず



を捨て、というテンパイ形で



待ちにしておいて、やを持ってきたら、やを捨てて、の待ちに変えるのも一つの手です。



②は、を捨て、という形して、



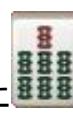
待ちにするのがアガリ牌の数が一番多いテンパイになります。



③は、並べ替えると、に
なります。



を捨てると、の待ちで、かであがったときは、
がそれぞれ暗刻になるので、三暗刻という役ができるで点数が高くなります。



ただし、を捨てた後にを持ってきて、四暗刻を狙うためにを捨てて待ち



に変えるとがフリテン（アガリ牌を自分で捨てている状態）になるので注意が必要です。